

2023年5月31日

各位

会社名 株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング
代表者氏名 代表取締役 社長執行役員 島 賢 一 郎
(コード番号：7774 東証グロース)
本店所在地 愛知県蒲郡市三谷北通6丁目209番地の1
問合せ先 執行役員 村井博昭
電話番号 0533-66-2020 (代表)

令和4年度第二次補正予算 「再生・細胞医療・遺伝子治療の社会実装に向けた環境整備事業費補助金」 事業採択のお知らせ

経済産業省 令和4年度第二次補正予算「再生・細胞医療・遺伝子治療の社会実装に向けた環境整備事業費補助金」^{※1}において、当社の申請事業が採択されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当社は、本事業を通じて、再生医療等製品の価値向上とその社会実装に向けた活動として、自社既承認品の市場拡大と新規製品の臨床使用の推進を目指す環境整備を行います。

なお、今回の採択案件については、令和4年度補正予算「再生・細胞医療・遺伝子治療の社会実装に向けた環境整備事業」に係る事務局 株式会社シード・プランニングが公表した採択内容をご参照ください。

<https://www.seedplanning.co.jp/news/5137/>

記

1. 採択された当社事業及び内容

事業名	再生・細胞医療・遺伝子治療の社会実装に向けた既承認品の市場拡大および新規製品の臨床使用の推進を目指す環境整備
代表機関	株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング
分担機関	国立研究開発法人国立がん研究センター 帝人株式会社 三井不動産株式会社

当社は既に5品目の再生医療等製品の承認を取得し、これまで2,500例を超える再生医療等製品の提供を行ってきました。また、千葉県柏の葉地域に国内有数のがん治療・研究拠点を有する国立研究開発法人国立がん研究センター、親会社である帝人株式会社、三井不動産株式会社とともに CDMO の拠点として産学連携を通じた再生医療プラットフォーム^{※2}を構想しています。当社本社がある愛知県の蒲郡地区と千葉県の柏の葉地区に、医療機関、アカデミア、企業、地域をつなぐ目的志向型のプラットフォームを構築し、再生・細胞医療・遺伝子治療の社会実装に向けた活動を推進します。

2. 今後の見通し

本事業の実施に伴い関連する経費ならびに補助金収入を計上する見込みですが、2023年4月27日に公表しました当社の2024年3月期通期業績予想には、本件による影響は含まれておりません。詳細については現在精査中であり、本件が2024年3月期通期業績予想に与える影響が判明し次第、速やかにお知らせいたします。

※1「再生・細胞医療・遺伝子治療の社会実装に向けた環境整備事業費補助金」の概要（公募要領より）

本事業は、再生医療等の提供を国内外に適切に拡大していけるよう、治療効果を科学的・客観的データによって確立するための一貫した提供体制（原材料確保・製造・品質・評価・運搬・臨床）や、各過程において科学的・客観的データを収集し品質の担保・改善に繋げるシステムの構築を促進することを目的とします。

補助率及び補助金交付上限額 : 補助率 2/3
事業全体の補助金上限額 15 億円

※2「がんをはじめとする未解決の疾患へ革新的治療創出 ワンストップで実現する「再生医療プラットフォーム」産学官連携で千葉県柏の葉に構築」（2022年9月27日付 当社ニュースリリース）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/7774/tdnet/2184096/00.pdf>

（参考：当社について）

当社は、「再生医療をあたりまえの医療に」をビジョンに掲げる再生医療メーカーであり、2021年3月から帝人グループの一員です。

日本の再生医療のトップランナーとして、2007年10月に日本初の再生医療等製品となる自家培養表皮「ジェイス[®]」の製造販売承認を取得し、2009年1月より販売を開始しました。また、2012年7月には自家培養軟骨「ジャック[®]」、2020年3月には自家培養角膜上皮「ネピック[®]」、2021年6月には自家培養口腔粘膜上皮「オキュラル[®]」、2023年3月にはメラノサイト含有自家培養表皮「ジャスミン」の製造販売承認を取得しました。なお、「ジャック[®]」は整形外科、「ネピック[®]」は眼科の領域で日本初となる再生医療等製品です。国内で承認されている再生医療等製品 19 品目の内、5 品目が当社製品です。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング
経営管理部

TEL 0533-66-2020

E-mail jtec-info@jpte.co.jp